

【日本鉄道賞表彰選考委員会による特別賞

『鉄道版インフラドクター』で高精度・高効率なトンネル検査」特別賞】

◎東急株式会社、伊豆急行株式会社、首都高速道路株式会社、首都高技術株式会社

『鉄道版インフラドクター』を伊豆急行線のトンネル検査に導入」

(選考理由)

鉄道のインフラの維持管理は、鉄道の安全性の確保のため大変重要です。一方で、人口減少下にある日本においては、老朽化するインフラ設備の維持管理をいかに適切に行うことができるかという大きな問題を抱えています。検査が困難なトンネルの状態を把握し、適切な保全を行うことは特に重要になっています。

本技術開発では、専用の計測車両を活用し、3次元点群データや高解像度画像を取得し、トンネル壁面の要注意箇所を効率的に抽出して、現場における検査日数の約8割減、コストの約4割減を達成しています。また、地理情報システムと連携させることで、要注意箇所の早期発見や補修データの一元管理にも活用されています。本技術開発は、今後の鉄道のインフラ維持管理のため、多くの鉄道事業者において活用できる重要な技術開発であると考えられます。

以上のことから、本技術開発を高く評価し、『鉄道版インフラドクター』で高精度・高効率なトンネル検査」特別賞を授与します。

